

【規模適正化基本方針地区説明会におけるアンケート意見】

会場	居住地区	住民区分	自由記述アンケート内容
吉川地区	吉川	地区住民	具体的な統合案が示されないと、これ以上の話し合いはできないと思う。部落問題を中心に考えていけば赤岡・吉川のこどもが入ってくる学校（住民）の意識に心配されることがあるように思う。18年前の合併協議会の例もある。文部科学省の手引きに従えば高知市以外の市町村では学校が激減すると思う。私見ですが、学年2クラスではなく学年1クラスで100～120人の「地域の学校」を残すことはできないでしょうか。吉川小と赤岡小はすぐ隣に避難タワーがあるので安全ではないでしょうか。津波浸水ありき→学校統合という考えが見え隠れしますが
吉川地区	吉川	保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津波のことを考えると北側にある学校へ統合されることは仕方がないと思っているが、小規模のクラスからいきなり大人数のクラスへ行くとなじめるかどうか心配。統合される前に、ある程度の交流期間を設定するなり同じ学校の子を数人一緒のクラスにするなり、なじみやすくする配慮をお願いしたい。</li> <li>・建物の老朽化が進んでいる学校等があれば、いっそ新設の保小中一貫学校も視野にいれてはどうか</li> <li>・縦横の意見や情報共有ができるシステムを希望します。</li> </ul>
吉川地区	その他市外等	その他	小さいこどもさんのいる住民の方は、なかなか話を聞く機会が無いように思いましたが、いろいろな場を作っていただいていることに感謝もしています。
吉川地区	香我美	地区住民	少子化、南海トラフ地震の被害等を考えるとおこなっていかねばならないため、このように早期から地域の説明会を行うことで不安が少しでも取り除けたのではないかと感じた。県にもフィードバックします。
吉川地区	記入なし	その他	多様な意見を 統合された後の地域のありかたを
香我美地区	香我美	地区住民	現状（南海トラフ地震、児童の減少）では、致し方無い事かなと思います。そこで地域住民の意見をよく聞いて納得のいく方法で実施してください。
香我美地区	香我美	保護者	こどもたちファーストの取り組みをしていただくことを望むばかりです。
香我美地区	香我美	地区住民	何もわからないまま参加したので意見や質問はできませんでしたが、他の方の意見や質問になるほどと思うばかりでした。参加人数も少なかったですが、これから具体化すれば興味を持つと思います。
香我美地区	香我美	地区住民	香我美は伝統文化やイベントが多い地区。岸本・西川には集落活動センターがあります。その活動が地域だけの交流や活動になっていないか（チューリップ、花まつり）以外にも活性化につながるモデルになるべきだと考えます。地域おこし協力隊の定着定住を今以上に取り組むべきだと思う。地域とこどもの三世代の交流を増やして地域の垣根をなくした文化交流などをしていきたいと思います。

会場	居住地区	住民区分	自由記述アンケート内容
香我美地区	記入なし	記入なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本方針の資料でしたが現状の表示だけのようで、もう少し手の内を示していれば意見や考えも出たのではないのでしょうか。</li> <li>・市長が就任される時野市に集中した街づくりを進めたいとの表明があったように思う。今回の学校再編も都市計画構想インフラの整備もかかわってくると思いますので教育委員会部局だけでなく関係各課とも計画を作って頂きたいと思う。</li> <li>・年度末であり役所内での人事異動の時節となりますが関係各氏の引き続きの担当を望み、よい再編にしていきたい。また最後は政治的な校区再編になりましようから議員さん含め（市長氏も）重要な決断になると思いますので今後の説明会を見守りたいと思います。</li> <li>・香我美おれんじ保育設立時、幼保一体の認定こども園を希望しました。20年近くたち結局かの感です。</li> </ul>
香我美地区	野市	保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野市中校区の端（香我美中の近く）に住んでいます。東小に通っている小2のこどもが野市中に通えるかが気になっていました。教育長のおっしゃるように、小学校6年間一緒に過ごしたこどもたちが希望してないのに別々の中学校に行かなくて良いようにしてほしいです。</li> <li>・学校活動の充実のために一定規模の人数（中学校2クラス以上）必要というのには大賛成です。せめて小学校より多い人数で集団生活を経験させてあげたいです。</li> </ul>
香我美地区	香我美	保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タワーが赤小、吉川小の近くに立っているが一番海に近く怖いと思います。</li> <li>・少人数のところは勉強も一人一人に目が届き、その面ではいいと思います。</li> <li>・学力を上げるにはクラスの人数が1クラスが多いところは目が遠くなる。そんな所も考えてもらえたらと思います。（再編しないといけないと思いました。）人数の偏りがすごいと思います。</li> <li>・職員確保も大事ななと思います。</li> </ul>

会場	居住地区	住民区分	自由記述アンケート内容
香我美地区	野市	その他	<p>今回の説明会はあくまでも基本方針の説明の場であって、具体的な内容についての話し合いにはならないのではないかと思います。仮に具体的な内容について説明した場合、統合等ありきで、市教育委員会は住民への丁寧な説明姿勢に欠けている！となるのではないかと感じた。各会場で出された意見を説明の場を出して欲しいとのご意見もあったが、その意見に影響され広い意味での意見交換ができなくなることや、今回の説明会の趣旨がブレることも考えられるので、まずは現在のスタイルの説明会を一巡させ、さらに具体案を提示する説明会を開催する際に提示することで良いのではないかと感じた。規模適正化による学校再編については、絶対必要だと思う。地域住民の思いもあり短期間の進展はなかなか難しいとは思いますが、答申作成の際に大学の先生方がおっしゃっていたように津波の被害を防ぐためにもできるだけ急ぎ実行することが必要だと感じる。今回の説明会の中で、学校等再編を行うにあたって、マイナスの面ばかりではなくプラスの面をもっと考えること（本説明会で、住民からの意見にあったが）は非常に良い意見だと思う。現在の各学校の老朽化の現状を見ると、この機会を大いに活用して新たな場所に学校建設する、既存の施設についても新築ではないか間違うほどの大規模な改修工事を行うぐらいの思い切った実行が必要だと思う。とにかく、プラス面が目立ち再編してよかったと感じられるような学校再編になることを期待する。児童生徒が、津波被害を心配することが無い場所での学習ができること、多くの友とコミュニケーションが取れ社会性が養えること、やってみたい部活動が選択できることなど、恩恵を受けるであろう児童・生徒の立場を優先させ、30年・50年先を見据え大胆な決断を期待したい。保育所・幼稚園については学校とは分け、迅速に再編を検討していく必要を感じる。基本校区が無いことで少しでも話し合いが進めやすいことや津波からの避難・施設設備の老朽化等のことを考えると夜須のように住民の理解を経てすぐにでも進めるべきだと思う。</p>
夜須地区	夜須	保護者	<p>基本方針は保護者として一定の理解が出来るが地域の住民としてはさみしさや悲しさがある。100%市民の方が納得する答えは無いと思う。住民の方々の理解を貰えるように何度も対話を重ねる必要があると思う。市や教育委員会が主導ではなく、保護者やこどもが主導で話がすすむことを願います。</p>
夜須地区	夜須	地区住民	<p>地域から学校がなくなるのは寂しい。スクールバス通学になると通学中のこどもと（あいさつなど）触れ合うこともなくなり、学校活動内での地域との交流のみになってしまうと思う。地域の思いより、こどもたち保護者さんの思いを一番に考えて進めていただきたい。通学の負担が心配です。</p>
夜須地区	夜須	地区住民	<p>住民発言の「まちづくりのバランス」は大切なことだと思った。小学校は歩いて通学が基本だと思っている方も多いので、たしかに学校周辺に若い住民は住みたくなると思った。</p>

会場	居住地区	住民区分	自由記述アンケート内容
夜須地区	夜須	保護者	地域の文化、コミュニティの継承はやり方によって、再編されても出来る。色々あるが最後はこどもの命の安全であると思う。よって規模適正化に賛成です。
夜須地区	夜須	地区住民	夜須小中のデメリットは津波被害だけです。要望は浸水区域外への新設です。資料2ページのデメリットはネガティブな考え方です。クラス替えができない→団結力が生まれる。クラブ活動限定→夜須だからこそ特色ある魅力あるヨットやゴルフなどの部活を！今のこどもたちは多様な居場所が必要だと思います。大規模校、小規模校それぞれメリットデメリットがあるので、こどもや保護者が選べる本当の意味の優しいこどもの環境（学校）を作ってほしいです。国の指針に従うのではなく、香南市色の学校環境を作ってください。
赤岡地区	赤岡	保護者	共働きで平日災害（津波）が起きた場合赤岡ではこどもが心配である。早期解決（統合等）を望む。校区関係なく希望の学校を選べることを望みます。
赤岡地区	赤岡	保護者	スクールバスが安心できない。じっくり考えて疑問点などを確認したいので、保育園などを通じてアンケートなどをまわしていただきたい。わかりやすい資料も配布かホームページでお願いします。
赤岡地区	記入なし	記入なし	学校統合のメリットデメリットを必ず公表してください。メリットの裏に、障がいのあるこどもたちが不登校にならないようなものであってほしいです。同和教育について、統合した時どのように保護者や地域の人に説明するのか、そこも公表してほしいです。
赤岡地区	赤岡	地区住民	統合ありきの話し合いではなく、現状の中でいかにリスクを少なく出来るのか
赤岡地区	赤岡	地区住民	赤岡小学校体育館が避難所になっていることをふまえ、命は守られる状況の中、少子化の学校体制の事で香南市の中でこどもたちが自由に学校を選択できるようにしたらどうかと思いました。赤小は芸能に特化し夜須小はヨットクラブ、香我美町は歴史的な教育の場のクラブを作り、野市・佐古のマンモスの中のこどもたちが分散する方法もあると思います。現に南国市の大籬は行きたい学校へ転校しているという話も聞きました。中学高校も今後、他の学校との差別化を計る、職業に結び付いた資格のとれる学科を作り、他からこどもたちが行きたいと思える学校づくりをしていったらどうかという提案をさせていただきます。同じ学校ばかりを作らなくても特色のある学校に人が集まる方向を考えてみてはいかがでしょうか。多様性が言われている時代にマンモスで生きにくいこどもたちが沢山出てくるだろうと想像すると、今考える時だと思っています。
赤岡地区	赤岡	地区住民	とにかく丁寧な説明と住民の納得が必要。可視化を多用し理解しやすい資料作りに留意すること。他県の参考になることがあれば大いに活用すれば

会場	居住地区	住民区分	自由記述アンケート内容
赤岡地区	記入なし	地区住民	地域から公共施設を奪うことは過疎の地区をつくること。一定の地区だけ活性化して一部は過疎になる。まちづくりのイメージをどのようにしているのか。教委だけでなく市部局として高知市のように事前復興計画を持って住民に臨んでほしい。こどもの教育とそのこどもたちの住む地域の活力と文化にあふれた暮らしをたててほしい。こどもの教育と活力と文化にあふれる地域。貧困と教育の関係を考えると単に適正化、高台という議論をすることのみで終わってほしくない。香南市全てのすみずみに愛あふれる活気ある場をつくるという視点をもってイメージしてほしい。
赤岡地区	赤岡	地区住民	地域も大切なのですがこどもの安心・安全も大切だと思うし本当に難しいと思いました。人権保育やどろめ祭りの踊りなど守り続けたいものも各地域であると思うので安全と教育・文化、良いとこどりができるの良いと思います。香南市のこどもたちのために一緒に進めて行けたらと思います。
赤岡地区	赤岡	地区住民	津波浸水想定区域にある教育施設だから移転統合ありきの考えに思える点もあります。南海トラフ地震への対策は充分進めながら検討、話し合いを実施していただきたいです。市長にも参加してほしいです。
赤岡地区	赤岡	保護者	今日出た意見を大事にしてもらいたいです。小規模校のデメリットを詳しく説明してほしい。そうでなければ廃校や移転に納得できない保護者は多いと思います。また野市など外部からの転入も多い地域の保幼小中で、どれだけ地域との連携、ふれあい、見守りができているか。そういうところが見えてくれば前向きに考える保護者も増えてくるのではないのでしょうか。
赤岡地区	赤岡	保護者	説明会や意見交換会は、その都度毎に開催してほしい。ゴールありきの方針だけは避けてください。
赤岡地区	赤岡	保護者	最終いつまでに確定、いつから施行という日程（期日）は決めているのか。津波浸水等したときの学校が再開されるまでの予想される期間、浸水区域外との差を知りたい。吉保・赤保は浸水区域外で認定こども園新設という意見もあるが、どこに建てるのか。ある程度場所は決まっているのか。そこに小学校一緒にすることはできないのか。
赤岡地区	赤岡	地区住民	吉川、赤岡は教育施設が無くなるかもとの思いが強いです。何回も説明や話し合いをおこなったうえで教えて欲しい。
赤岡地区	赤岡	地区住民	町内に保幼小中が無くなると住民自身がこの地域に住み続けることを断念するようになる。地域おこし協力隊とか人口を増やす工夫をしているのに野市町一極集中を増長させるだけに思う。少人数の生徒数を制限することとしているが教員数等の心配であればDX推進によりリモート教育等を考えてもらえないか。再考を。まず津波対策の充実を。

会場	居住地区	住民区分	自由記述アンケート内容
赤岡地区	記入なし	記入なし	人数的なこともあるとは思いますが規模だけ揃えてもこどもの教育に反映されるとは思いません。津波も考えて高台は良いと思いますがあまり遠くになるとこどもは大変です。近い赤中、城山なんとかその辺と保育、小学校が一緒にならないでしょうか。津波でも大丈夫な赤岡でないとも増えず、ますますこどももいなくなる。保育、小学校は近くにあってほしい。この統合の話は急に湧き上がってきた話のように感じました。「前から話をすすめてました」と言われても住民は何も知らされてないのはいかがでしょうかと思いました。もっと現場の声や保護者・当事者の意見を聞いたほうが良いのでは。えらい人たちが考えてくれたのは分かりますが私たちの町ではないでしょうか。
赤岡地区	その他市外等	その他	児童生徒数の予想数の根拠は何でしょうか。数字で示す場合は根拠や参考資料を記載してください。今後予算なども数字で示されると思います。その際も希望ではなく正しい数で示してください。なお、示した数には責任をもってください。
赤岡地区	赤岡	地区住民	国の定める規模適正化が果たして絶対でしょうか。香南市独自の地域性を見据えた方向性を示していただきたい。そのためにもたくさんの方の大なり小なりの声を聞いて活かしてもらいたい。元保護者の意見として保幼小中の再編計画は保護者の方の負担は大きくなると思う（通園、通学、学童の問題など）月齢の低い乳児が自宅近くの保育所に入れられない現状がある中で再編計画（小規模→大規模）は妥当な判断でしょうか。
赤岡地区	赤岡	保護者	資料を見る限り海岸沿いの学校は津波浸水想定区域外の学校へ統合ありきになっているように見える。学校単位での統合や今ある建物を使う前提となっているが廃校になる学校の負担はとてつもなく多い（精神的にも）こどもたちの思いも大事にしてほしい。新たな学校を作るには時間も予算もかかるのでは単なる言い訳にしか思えない。現状での学校で校区の見直しはしないのか。（まず校区の見直しが先にあるべき）現状での防災では対応できないか（何のためのタワー、体育館の建て替えか）公共施設や学校が高台へ移転していくと津波浸水想定区域に住んでいる住民はどんどん不便になり、取り残されたような感じがするし更に人が減っていくのではないかと。津波ばかり言っているが土砂崩れは大丈夫なのか。高台が無ければ建物を高くするなど、他にもやりようがあるのでは。城山高校が避難場所になっているのでそこに保小中持っていくなど検討してほしい。こういった話が出ていることを知らないという人がすごく多い。全住民に周知し、考えてもらうようにしてほしい。今後にとって凄く重要なことなのに市長が参加していないのが信じられない

会場	居住地区	住民区分	自由記述アンケート内容
赤岡地区	赤岡	保護者	<p>保育園児、小学生、中学生のこどもがいます。規模適正化については小規模の学校で全校生徒が知り合いであり先生方や地域の方と近い関係で見守りが確保されているなどのメリットがある一方、卒業アルバム代や修学旅行費が高額となり、希望する旅行先が選べない、中学校で入れる部活が選べないなどの不利益も実感しているため、進める必要があるのだと思います。しかし規模適正化と浸水想定区域外への学校移転は別々に議論すべき内容だと思います。高知市や土佐市では技研のサイレントパイラーを設置することにより減災を進めているのに香南市で採用されていないのはなぜでしょうか。現在の老朽化した堤防が津波により破壊された場合の浸水状況をもって移転が妥当だという説明では納得できません。新たな学校を建設するお金を堤防の補強などにあててもらえれば、こどもたちだけでなく町で働く人たちや迅速な避難が困難な高齢者を守ることもできるのではないのでしょうか。市長や商工会青年部、県議などが国へ陳情に行ったとも聞きました。なぜそのような説明を市民にしてくれないのでしょうか。保育所の保護者のあいだでも津波が心配で、家は野市だが赤岡保育所が気に入っているので通園しているという保護者は何人もいます。堤防強化により津波の心配が減れば赤岡へ住みたいと思う人もできるかもしれません。人を呼び込むという面からの規模適正化対策もあるのではないかと思います。頭から無理だと決めつけず検討してもらいたいです。サイレントパイラー設置が可能となった場合、ハザードマップはどうなるのかを示していただけるとありがたいです。</p>
野市地区	香我美	保護者	<p>津波浸水想定区域内の保幼小中学校は、野市や香我美などと統合するべきだと思う。</p>